

EA123VA-1A (コーキング用エアガン)取扱説明書

Ver 1.1

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

■仕様

- 本体全長…248mm
- 重量…450g
- エア消費量…115L/min
- 使用エアホース内径…10mm
- 使用圧力…0.29MPa以下
- 使用コンプレッサー…0.3kw
- エア吸入口…1/4" Rc (プラグ付き)
- 適応カートリッジサイズ (三段階調節可能)
…φ50 x 220、230、242mm

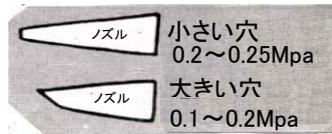
■各部名称



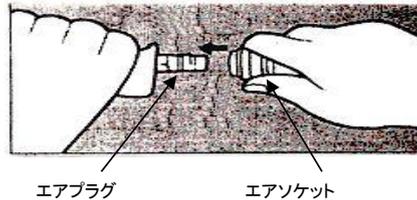
■使用方法

- ①カートリッジの後部を先にして入れ、上の各部名称のように入れる。
本体のダイヤフラム(ゴム製)がカートリッジの底を押す構造です。
カートリッジの底とダイヤフラム(ゴム製)との間に隙間が出来た時は蝶ネジを外してストッパーの位置を変えて下さい。

- ②カートリッジのノズルを使用目的に合わせてカットします。
使用圧力を設定して下さい。(下図は参考です。)



- ③エアホースをエアプラグに接続します。

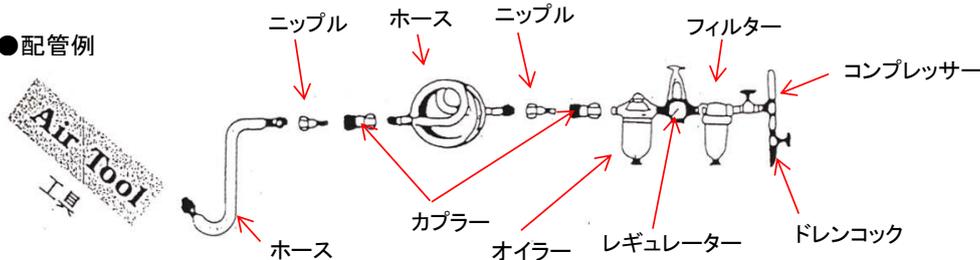


- ④トリガーを引くとコーキング材がノズルから出ます。
使用圧力を守り使用して下さい。

◆操作方法

- ・圧力…0.29MPa以下で使用して下さい。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力が低下します。
- ・エア…コンプレッサー、配管内のごみや水分を除去する為、フィルター又はドレン等を取り付けて下さい。ごみが内部に入ると故障の原因となり、水分が入ると錆の原因となります。
- ・給油…ご使用前に吸入口より5~6滴スピンドル油 (ISO VG 10) を必ず給油して下さい。
 - ・給油を怠ると摩擦が増大し、故障の原因となります。
 - ・使用後も保管の際は給油して下さい。(防錆の為)

●配管例



● **メンテナンス**

- ・工具を接続する前にISO VG10くらいのスピンデルオイルを接続口から5～6滴たらしめてください。
- ・粘度の高いオイルを差しますと、機能が十分発揮されなくなります。
もし、誤って粘度の高いオイルを差した時は、洗い流して適正オイルを差してください。
- ・3～4時間の作業ごとにオイルを差すと、工具が長持ちします。

● **保管**

- ・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させて、オイルをさしてください。
- ・使用しないときはコンプレッサーホースから工具を外してください。
- ・保管に際しては湿気のある所は避けてください。湿気があると工具内部にサビが発生します。



安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。
説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・作業をする前にカートリッジが確実に装着している事を確認してください。
- ・適正な圧力が最良の作業効率をもたらします。
コンプレッサーの適性ゲージ圧力は0.29MPa以下です。
- ・エアーツールとコンプレッサーの間のホースは内径10mmをご使用ください。
エアーツールとコンプレッサーの間にはフィルターとオイルを装着してください。
- ・使用前にホースをコンプレッサーの圧縮空気で掃除しますと、湿気とホコリが除去できます。
ホースを延長して使用するほど（7.5m以上）、ラインの圧力も相応してあげなければなりません。
- ・作業時は必ず保護メガネ、イヤーマフ、防塵マスク、手袋を着用してください。
- ・作業現場は必ず換気をよくしてください。
- ・動力源が故障した場合はエアーツールをはずしてください。
- ・絶縁されてない為、電源に接触しないように注意して作業してください。
- ・爆発性雰囲気のある環境下では、エアーツールは使用しないでください。
- ・また圧力のかかったホースには注意してください。
- ・作業対象物は必ず適正な工具に固定してください。
- ・過度のエア圧力をツールにかけたり、空回しは工具の損傷の原因になります。
- ・作業場の照明は充分明るくしてください。
- ・作業場には子供を近づけないでください。
- ・無理な使い方はしないでください。作業にあったエアーツールを使用してください。
工具の能力と作業にあった速度を選んでください。
- ・作業時は作業に適した服装をしてください。
長い髪も危険ですので帽子をかぶるようにしてください。
手袋を使用するときは、巻き込まれないような品で、すべらない手袋を着用してください。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用してください。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをしてください。
エアーツール、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検してください。
握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保ってください。
- ・次の場合はスイッチを切りエアーツールを外してください。
① カートリッジの取り付け、交換 ② 作業終了時 ③ 異常を感じたとき
- ・エアーツールを運ぶときは、エアーツールを外してください。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エアーツールを使用するときは、取り扱い方法、作業方法、周りの状態を把握して、慎重に作業してください。
- ・作業前には、可動部の位置、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所を、異常、損傷がないかを確認してください。
- ・改造はしないでください。本機の寿命を著しく損ねる場合があります。また、ご使用者がケガをする場合、作業行程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

2024.Nov.